

## 衛 生

### 99. 医療関係者数

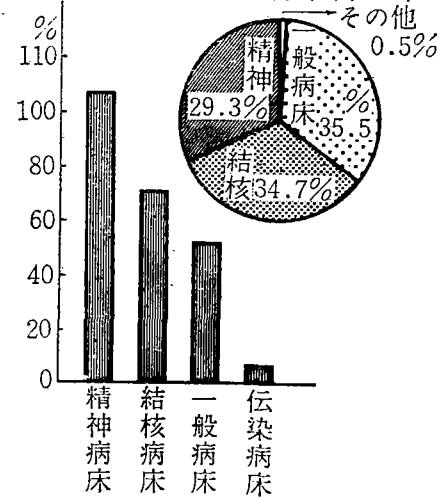
昭和39年末における本県の医師数は、人口1万人当たり10.0人で30年の10.1人に比べ若干減少している。

また病床数は人口1万人当たり96床となっており、30年の84床より増加を示し、改善されたことになる。

1日平均の入院患者数は約16,000人（人口1万人当たり62人）で、病床利用率では精神病院が100%を越えている。

39年中の主な伝染病（結核を除く）の罹患率（人口10万人当たり）で最も高いのは赤痢27.8人、以下トラホーム19.2、麻疹18.8、食中毒17.1、インフルエンザ9.4等となっている。35年以降の罹患率は、いずれも減少傾向を示しているが、特にインフルエンザの低下が目立っている。

39年の入院構成と病床利用率



注) 入院構成は一日平均である。

各年12月31日現在

年	医 師	歯科医師	薬 剤 師	保 健 婦	看 護 婦	助 産 婦
昭和 30 年	2 226	820	1 099	200	1 988	1 348
35	2 344	923	1 574	231	3 114	1 141
36	2 457	932	1 681	245	2 949	1 073
37	2 533	955	1 704	264	3 324	1 072
38	2 563	948	1 835	266	3 614	1 080
39	2 583	985	1 930	268	3 690	1 075

業務課調

### 100. 医療施設

各年12月31日現在

年	精神病院	結核療養所	らい療養所	伝染病院	一般病院	一般診療所	歯科診療所
昭和 30 年	6	33	—	—	133	1 089	649
35	19	19	—	—	158	1 241	708
36	19	18	—	—	158	1 258	704
37	17	17	—	—	161	1 287	710
38	17	15	—	—	172	1 367	721
39	19	10	—	—	177	1 380	726
昭和 30 年	1 799	9 613	—	485	4 176	2 492	2
35	3 498	8 869	—	621	5 895	3 242	6
36	3 694	8 565	—	621	5 969	3 452	6
37	3 987	8 119	—	658	6 351	3 480	10
38	4 265	7 617	—	640	7 557	3 619	7
39	4 684	7 216	—	652	8 470	3 830	5

業務課調 注) 病床は精神病院、結核療養所、一般診療所をいう。